

『第 13 回関西がん治療と妊孕性温存の勉強会のお知らせ』

残暑の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

がんと診断を受けた患者が多様で困難な選択肢がある中で、がん治療と生殖医療のそれぞれの看護師が専門性を活かして協働し、より良い意思決定ができるよう支援することが求められています。当勉強会では、最新で正確な知識が得られるよう、それぞれの専門分野の医師に講演をしていただき、患者様への情報提供・相談支援・心理的支援をより実践に繋げる機会にしたいと考えています。

2021 年 4 月から国の妊孕性温存促進事業により妊孕性温存治療費が助成され、今年度 4 月からは温存後生殖医療費も助成金が出るようになりました。これらにより経済的負担が軽減され、患者様にとっては妊孕性温存治療選択の有無など、意思決定支援する機会が増えてくると思われれます。

今回の勉強会では、専門医から治療法や具体的な対応についての講演、CN から不妊治療と妊孕性温存治療費助成制度の解説を行います。また、困難なケースの事例検討について具体的アプローチを学び、実践に活かせる機会にしたいと考えています。

感染対策のため参加人数の制限によりご迷惑をおかけしますが、ご興味のある方はぜひ参加くださいますようお願いいたします。

日 時 2022 年 10 月 23 日(日) 13:00~16:30 (開場 12:45)

場 所 IVF 大阪クリニック 3F オアシスホール

東大阪市長田東 1 丁目 1-14 大阪メトロ中央線 長田駅 4 番出口徒歩 3 分

内 容 専門分野の医師と看護師より講演

① 『がん生殖医療の実際(仮)』

越田クリニック 網和美医師

② 『泌尿器科がんの診療と妊孕性温存(仮)』

獨協医科大学 埼玉医療センター 泌尿器科 岩端威之医師

③ 『不妊治療の保険適用と妊孕性温存治療費助成について』

IVF 大阪クリニック 不妊症看護認定看護師 小松原千暁

講演後、事例検討を通し、学びを深める。

対 象 がん治療と妊孕性温存に興味のある看護職

定 員 先着 30 名

参加費 1,000 円

お申込み・お問い合わせ

参加ご希望の方は 10 月 14 日(金)までに下記事項を明記のうえ、E-mail でご連絡下さい。

① 氏名

② 勤務施設

③ 所属部署

④ 資格 看護師 ・ 助産師 ・ 保健師 ・ その他 ()

認定看護師 () ・ 専門看護師 ()

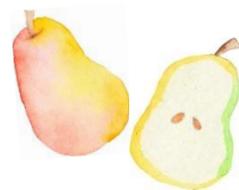
⑤ Email

10 月 14 日(金)まで 関西がん治療と妊孕性温存の勉強会事務局

Email : onfens@gmail.com



アクセスはこちら



事務局はこちら

